

# 極楽寺だより



2016(平成28)年6月号

発行所：極楽寺 (浄土真宗本願寺派) ☎759-3803 山口県長門市三隅下野波瀬 3633 ☎0837-43-0625

## 夏法座のご案内

雨の季節には、仏さまの教えを聞き、

静かにわが身をふりかえる「安居会」

「夏安居」という行事が、お釈迦さま

の頃から伝わっています。

田植時期の疲れを、お法の水で流そうという、ゆ

かしい夏の法座です。お誘いあわせ、お参り下さい。



六月十五日(水)

昼一時半 夜七時半

六月十六日(木)

昼一時半

講師 長門市 俵山

正福寺住職

上原泰教師



16日昼の席では、ホワンシィ・コーラスの皆さんに歌っていただきます。皆さんも一緒に、楽しく歌って下さい。

ご予約下さい

第53回三隅地区親鸞聖人鑽仰会法座

期日：9月23～24日 会場：浅田 西福寺

講師：武田龍精 師 ※お寺で送迎致します。遠慮なくお申し出下さい。

# オシエノ カケラ



極楽寺だより  
エッセイ

毎日、お参りしましょう！  
キャンペーン 第十一弾

## 形を通すからこそ



### 頭だけでは

「人間は死ぬ」ということは、誰もが頭ではわかってはいます。しかし、大切な人を亡くした時に「人間は死ぬからね」とクール且つドライに言い放つ人を、私は見たことがありません。「ばあさんも、これだけ長生きしたら良いだろう。ワッハッハ。」と笑う人に限って、お別れの時にボロボロ涙をこぼされます。悲しみのあり方は、人それぞれ。何よりも頭でわかるということと、身体を通して知ることは、まったく違うのです。葬儀って大変です。でも、「人間が死ぬ」ということは、こんなに大変なことなのだ」と身体を通して味わうことがなかったら、「人間が一人生きていた」という事実が軽くなってしまいます。事実、葬儀の簡略化と共に、遺族の悲しみへの尊重が、乱雑に扱われ始めました。「おじいちゃん、おばあちゃんが亡くなったくらいでは、会社は休めませんよ」と言われた人もいますし、父親の葬儀に、当日しか帰ることができなかった二十代の息子もいます。

儀式・儀礼が、事務的に扱われることで、大切なことが見失われていきました。頭だけで理解した気になることが、いかに傲慢なことがわかります。簡略化については、それぞれの事情がありますから仕方がない場合もありますが、「せめて、これくらいは」と「さつさと、終わらせて」では、亡き人の人生に感じる重さはまったく違うでしょう。身体を使い、形を通さなければ、出遇えない世界があるのです。

### 形を整えることで

昨年、ラグビーワールドカップの活躍で、五郎丸歩選手が一躍時の人となりました。彼がキックの際に行うルーティーンは、「五郎丸ポーズ」としてこれまた大ブームとなりました。ルーティーンとは、規則的に繰り返される手続きのことで、①集中力を高める ②気持ちが悪く ③記憶力が高まるなど、科学的にも効果があると証明されているようです。メジャーリーグの（次ページへ続く）

イチロー選手や、大相撲・琴奨菊関の琴バウワーも話題になりました。私たちの世代は「形よりも心だ」という考え方が一般的でしたが、彼らの姿を見ていると、「形を整えること」で、心が整えられることがある」のだと思知らされます。

考えてみれば「いただきます」「ごちそうさま」など、日常に根づいていた形が失われることで、心まで見失われたようにも思えます。やっておけば良いということではありませんが、形があるから育てられ、伝わり、迷った時には立ち戻ることができるのです。私たちは、形、儀式の力を軽く扱ってはいなかったでしょうか。形は、とても大きな力を持っています。それを甘く見てしまうと、逆に、形や儀式で騙されかねません。ご注意ください。

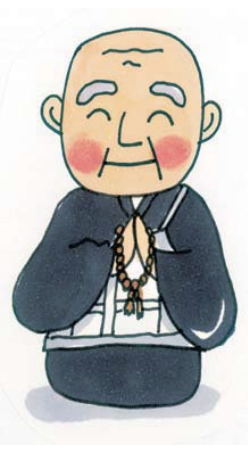
## 呼び声に、育てられる

私はルーティーンを通して、お念仏の凄さを思いました。浄土真宗では、お念仏は私が称えたものであっても「阿弥陀様からの呼び声」と受けとめるよう教えられます。つまり私たちの先輩方はお念仏を称える度に、阿弥陀様の呼び声を聞き、その心と出

遇っていかれたのです。回数ではなく、称えておけば良いということでもなく、まさにルーティーンのように称えることで、阿弥陀様の心と出遇い直し、育てられ、導かれ、人生を歩まれたのです。

またお念仏は、いつでも、どこでも、称えることができるというのが素晴らしいではないですか。誰もが、いつでも阿弥陀様の心に出遇い、阿弥陀様と共に生きていける。それは、すべてのいのちに開かれているということなのです。

私たちの先輩方は、「お念仏を称える人生を歩んで欲しい」「阿弥陀様の心に出遇って欲しい」と、お仏壇を用意しその環境を整えて下さったのです。私たちの先輩方が伝えられた形を通して、形に込められた心を味わいたいものです。■



# ご報告

5月22日の総代・世話人会議にて、下記の通り収支決算が承認されました。

## 2015（平成27）年度極楽寺門徒会収支決算書

|        | 費目      | 金額(円)            | 摘要                                 |         |
|--------|---------|------------------|------------------------------------|---------|
| 収<br>入 | 門徒会会費   | 790,000          | 延261戸×3,000円(野波瀬延114/在方延113/町外延35) |         |
|        | 本山教化助成金 | 2,100            | 本山門徒講、永代経志進納によるもの                  |         |
|        | 貯金利息    | 132              |                                    |         |
|        | 前年度繰越金  | 1,600,420        |                                    |         |
|        | 合計      | 2,392,652        |                                    |         |
| 支<br>出 | 負担金     | 407,740          | 本山賦課金                              | 245,600 |
|        |         |                  | 山口教区費                              | 125,540 |
|        |         |                  | 大津東組 組費                            | 36,600  |
|        | 研修会費    | 25,000           | 組総代会総会(7/29)                       | 3,000   |
|        |         |                  | 教区総代会記念大会(12/8)                    | 6,000   |
|        |         |                  | 教区総代一泊研修(1/19~20)                  | 16,000  |
|        | 火災保険料   | 295,240          | 西部農業共済                             | 83,460  |
|        |         |                  | 本堂 6,700万円<br>JA共済                 | 161,680 |
|        |         |                  | 庫裏 4,000万円<br>JF共済                 | 50,100  |
|        | 会議費     | 60,000           | 6/22 総代・世話人会議                      |         |
| 慶弔費    | 40,000  | 鼻野直行元世話人・小林 明元総代 |                                    |         |
| 予備費    | 0       |                  |                                    |         |
| 合計     | 827,980 |                  |                                    |         |
| 差引残金   |         | 1,564,672        | 漁協普通預金                             |         |

### 2015(平成27)年度極楽寺 特別会計収支決算書

|        | 費目     | 金額(円)     | 摘要            |           |
|--------|--------|-----------|---------------|-----------|
| 収<br>入 | 前年度繰越金 | 4,366,100 | 漁協定期預金①       | 2,292,380 |
|        |        |           | 漁協定期預金②       | 2,000,000 |
|        |        |           | 普通預金          | 73,720    |
|        | 利息     | 464       | 定期458円 普通預金6円 |           |
| 支出     |        | 0         |               |           |
| 合計     |        | 4,366,992 |               |           |

※ 特別会計の用途は、大法要・修復等に限定し、総代会に相談の上とすることとしています。

**2016(平成28)年度の門徒会費は、前年通り 3,000 円です。**

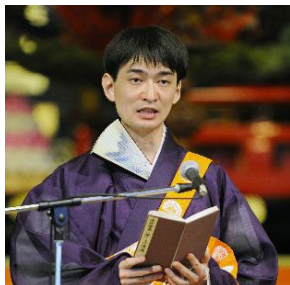
三隅地区の方は世話人さんへ。他地区の方は、直接お寺へ納入して下さい。宜しくお願いします。

## 極楽寺からの大切なお知らせ

◇ 西本願寺(本山)にて、大法要が厳修することになり、  
懇志依頼がありました。

① 伝灯奉告法要 2016年10月より2017年5月まで

大谷光淳  
新門主



2014年に、本願寺のご門主さまがお代わりになりました。  
その代がわりの法要が、今年の10月から全10期80日80座、勤め  
られることになりました。

三隅地区では、2017年4月に団体参拝を計画しております。  
(詳細は、改めてご連絡いたします。)

② 親鸞聖人御誕生850年  
立教開宗800年 慶讃法要 2023~2024年頃

親鸞聖人がお生まれになられて850年のご法要。そして親鸞聖人が浄土真宗を開かれて800  
年の記念法要が、2023年頃に厳修されることとなります。

このご法要のために、本願寺より懇志の依頼がありました。

**【極楽寺への依頼額 1,991,860円】**

極楽寺では、総代会で協議し、総代・世話人会でご了解を得て、門徒会  
特別会計より支出することといたしました。ご了解下さい。

よって、皆さまへのご懇志の依頼は、ありません。

※ なお、個人的に本山へのご懇志を希望される方は、お申し出下さい。

## もうひとつ、極楽寺からの大切なお知らせ

◇ 門徒会より、熊本大地震への義援金を送ります。

熊本で起こった大地震では、多くの方々が、大変なご苦勞をされています。本願寺  
派のお寺も大きな被害を受け、全壊のお寺もあるようです。

極楽寺では総代会で協議し、総代・世話人会議でご了解を得て、本願寺を通して  
義援金10万円を送ることにしました。

また、本堂に募金箱を用意していますので、よろしくお願ひいたします。



### 清光仏教婦人会 会長交代について

5月21日の仏婦総会をもちまして、  
松野美津子会長から、木村和恵新会長にバトンが渡されました。



松野前会長は、37年間仏教婦人会の会長を勤められました。  
この間、数々の大行事がありましたが、会長として極楽寺を支えて下さいました。本当に有り難うございました。  
木村新会長、これからどうぞ、よろしく申し上げます。

### 世話人交代について

下東方の世話人が、小林昭さんから小林英昭さんへ交代されました。  
小林昭さんは、約38年の間世話人を勤められ、お世話をいただきました。  
有り難うございました。  
小林英昭新世話人、どうぞよろしく申し上げます。

### 作法一口メモ お念珠のあつかい方。



普段は、左手に持ちます

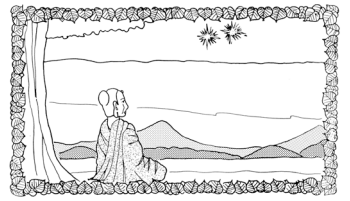


合掌のときは、両手に通し、房を下に垂らします。



お念珠の紐が切れた

たら、悪いことがある」というのは、迷信です。住職なんて、何本切ったことか・・・(トホホ)。ちなみに、お寺で修理いたしますので、



## 極楽寺揭示伝道 けいじてんどう

本当の科学者というものは、  
科学の有効性と共に、  
その限界性を  
知っているもので  
なければならぬ。  
湯川秀樹

## 6月の言葉

2015年、ノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智・北里大特別荣誉教授は、特許料などで得た巨額の収益を、美術館・温泉・病院、そして教育などの社会貢献に使われています。「人の役に立つかということ、分かれ道に立った時の基準にしていた」とのこと。また、「頭が良くて理科ができるということではなく、ちゃんとした人間が育たないといけない。私もできることがあれば応援したい」と、後進を育てることに力を入れておられるのだとか。いやはや、頭が下がります。

科学技術が発達して、いろんな「できること」が増えました。しかし、知識を得、力を得ても、それをどう使うのかは人間性によります。例えば、「振り込め詐欺」の手法は巧妙で、相当頭が良くなければ考え付かないようなものばかり。いくら頭が良くても、それが人を騙し、傷つけることに使われるのであれば、そんな知力

は要りません。

何より、「できない」と「しない」ということは違います。「できる」けれども、それは「あえて、すべきではない」「してはならない」と踏みとどまることは、とても難しく、そこには深い人間性が育てられなくてはなりません。大村教授の素晴らしさは、ノーベル賞を受賞する発見をしたことよりも、そのことをどう活かしたのかという人間性の豊かさによるものだと思うのです。

科学は、私たちの生活にとって、とても有効です。しかし、科学が万能であり、科学の発展によってすべてが解決するというのは、傲慢な態度です。日本人で初めてノーベル賞を受賞された物理学者、湯川秀樹博士は、人間がやることには限界があるという謙虚さを持つことが大切なのだと言われています。湯川博士は、1981年に亡くなられた方ですから、先見の明があったのか。いやいつの時代にも通じる普遍的な言葉であるといえるでしょう。

考えてみれば、この世の中において人間が生み出したものなどあるのでしょうか。自然の恵みを加工することは、生み出したとは言えません。自然があって人間があるのであり、人間の（次ページへ続く）

ために自然があるのではないはず。にもかかわらず、自然を人間が使う資源しげんだという傲慢な考えの中に、私たちは生きています。長い歴史を通して、仏教が問題にしてきた「煩惱ぼんのう」が、暴走ぼうそうしている時代は、今までないでしょう。私たちは、足を止め、求めるべき方向を見つめ直す時期じきにいるのではないのでしょうか。■



## 5月の言葉

奥歯おくばが痛いたくなりました。どうやら、昔歯むかしを抜いた後にかぶせたブリッジの、支えになる部分が軽い歯槽膿漏しせうのうろうになっていたようです。カパーをとるのは大変なので、しばらく様子を見ようということになりました。できるだけだけ悪化あつかさせないようにと、素人考しゆじんこえで、歯槽膿漏の原因となる歯周病菌を殺菌するうがい薬を買ったのですが、歯医者さんから「使いすぎるのは、よくありませんよ」と指導しゆびんされました。何事も、やりすぎは良くないようです。↘

ところがある本を読んでいると、近頃は歯周病菌の中に、免疫力めんえきりよくを高める働きがあることがわかったと書いてあったのです。歯周病菌だけを培養ばいようし、もしかするとそこから癌がんに効く薬ができるのではないかと研究が進められているのだとも。とにかく「歯周病菌をやっつけねば」「こんなものじゃない」と思っていた私には驚おどろきでした。歯医者さんも、このことを言われていたのでしょうか。「いる」「いない」の判断はんだんが、実は浅い考えを基もとにしていたものではなかったかと、考えさせられました。

免疫学めんえきがくの権威けんい・多田富雄博士は「O・157による食中毒のように、昔はなかったことが起こるのは何故なぜでしょうか」という質問に「最近の子どもは手を洗あらうからです」と答えられたそうです。清潔せいせつにすることで、いろんなものを拭ぬぐい去きってしまう。そのため、人体じんたいの中に本来あるはずの多様な免疫めんえきのシステムがどんどん退化たいかしたからだと言われるのです。その結果、ちょっとしたきっかけで、病気にかかりやすくなってしまったのだと。

私たちは「いらない」ものは切り捨て、思い通りの快適かいてきさを求める生き方をしてきました。しかし「いる」「いらない」という私たちの判断自体が、どうも怪あやしい気がしてきました。安易あんいに捨て去ることで、大切なものまでも捨ててしまっていないのでしょうか。↗



人生には、様々な苦しみが襲い掛かってきます。老いや病い。死もそうです。愛しい人と別れなくてはなりませんし(愛別離苦)、嫌いな人と会わなくてはなりません(怨憎会苦)。欲しいものは手に入りませんし(求不得苦)、この身体を持つがゆえに苦しみは起ります(五蘊盛苦)。

誰もが苦しみたくはありません。しかし苦や不快を切り捨て、快適さを求めることで、私たちはたくさんものを失ってしまっただのではないのでしょうか。都合のよい人間関係を求め、近所や親戚との付き合いを断ちきることで、地域コミュニティは崩壊し、孤立化が進んでいます。傷つきたくない、面倒くさいからと人の関わりを避けることで、コミュニケーション能力が育たない若者が社会問題にまできなっています。苦をまぬがれようとすることで、逆に苦しみは深まることがあるのです。

しかし苦も不快も、それがあからこそ人生と言えるのではないのでしょうか。老いや病いを縁として、大切なことに気づかれた方があります。死と向き合う中で、尊い生き方に目覚めた方もあります。別れを通して成長し、嫌いな人から学び、思い通りにならない人生を受け止めることで、かえって豊かに人生を生き抜かれた方もありました。悩むからこそ人生は深まるのです。➔

そんな先輩方の歩みを、古臭いと切り捨ててしまっただけではないでしょうか。

ある浄土真宗系列の高校で、三年間の仏教の授業を終えた後、一人の学生がこう言ったそうです。「悩むことは素晴らしい。私は親鸞聖人の生き方を通して、そのことを学びました。」と。親鸞聖人が苦悩を通して出遇われた豊かな世界に、彼は気づかされたのでしよう。

やはり、苦をまぬがれるには、その苦を生かしていく道を学ばなければならないようです。阿弥陀様に導かれ、育てられ、励まされながら、苦を生かした人生を歩まれた方がいる。そのことが、私に生きる勇気を与えて下さるのです。■



## 第34回 児童念仏奉仕団のご案内

大津東組（長門・三隅地区の浄土真宗寺院）では、夏休みを利用して小学三年生から中学一年生を対象に、ご本山参りを企画しております。是非、ご参加のお呼びかけをお願いします。



- ◆期 日 2016（平成28）年  
7月27日（水）～29日（金）二泊三日  
本願寺参拝 大阪ユニバーサルスタジオジャパン
- ◆対 象 小学三年生～中学一年生
- ◆参加費 41,000円（中学生は、43,000円）
- ◆申込み 6月30日までに極楽寺へ ※ 詳細は、お寺へおたずね下さい。

### 県外に在住のご門徒の皆さまへ



遠慮なく  
お電話を

近頃、県外のご門徒が亡くなられた場合、葬儀はその土地のお寺で行い、法事を極楽寺に依頼されるというケースがあります。それは、まったく問題ありません。

ただ、関東の方では、法名に高額なお布施を要求される場合があります、それが大きな負担になられる場合もあるようです。そんな時には、極楽寺へご相談下さい。時間的に可能であれば、極楽寺から出向くこともいたします。

法名だけでも、極楽寺から差し上げることもできます。（法名料をいただくようなことは、しておりません。）地域によっては、信頼できるお寺さんを紹介することもできます。何でも気軽に、極楽寺へご相談下さい。お急ぎの場合は、深夜でも結構です。お電話下さい。できる限り、お力添えさせていただきます。

□ いよいよ長男は、高校3年生。受験の前に、高校野球最後の夏がやってきます。怪我に悩まされ続けた高校野球でしたが、良い仲間にも恵まれたようです。ただ、もう怪我だけはご勘弁。とは言っても、こればかりはどうしようもありませんね。いつ、どうなるかわからないのですから、残りの一日一日を悔いなく過ごして欲しいものです。（住職）